

## えびなっこしあわせプラン推進委員会

第4期『えびなっこしあわせプラン』全体の検討・協議を実施します。

### 《 構成メンバー 》

校長代表2名 総括教諭・教諭4名 保護者代表1名

### 《 スーパーバイザー 》

小林 宏己 先生 ※第1期から助言を頂いています

その他、今日的な課題の対応へ

『海老名市立学校における保護者負担経費のあり方検討委員会』、

『外国語教育推進協議会』、『学校 ICT 活用推進委員会』、

『架け橋プログラム推進委員会』、『部活動推進協議会』、

『海老名市フルインクルーシブ教育推進委員会』を設置。

## 「えびなっこ しあわせプラン」 の歩み

第1期の取組から、次の3点を重点として  
取り組みました。

- ①授業改善
- ②新たな教育課程の編成
- ③小中一貫教育、コミュニティ・スクールの推進

第1期  
(H26～29年度)

6点の重点項目に取り組みました。

- ①学力の向上
- ②集団力の育成
- ③健康安全力の育成
- ④教育課程の検討
- ⑤小中一貫教育の推進
- ⑥コミュニティ・スクールの導入

第2期  
(H30～R2年度)

第3期  
(R3～R5年度)

キーワードは、『包摂性』。

今までの取組を継続しつつ、第4期では

- 「①授業改善の実践」
  - 「②教育支援体制の充実」
  - 「③みんなで取り組む学校づくりの推進」
- を重点に取り組みます。

第4期  
(R6～R8年度)

キーワードは、『多様性』。

第1期、第2期の取組を継続し、  
次の3点を重点に取り組みました。

- ①授業改善の実践
- ②教育支援体制の充実
- ③特色ある学校づくりの推進

えびなっこの今と将来の  
しあわせのために  
みんなで歩みます



## 第4期

# 『えびなっこしあわせプラン』 海老名市教育委員会 教育ビジョン



「えびなっこしあわせプラン」は、海老名の子どもたちひとりひとりが、今と将来にわたって、自己実現を果たし、社会の一員として自分の力を発揮して、「しあわせ」に生きることをめざして、家庭・地域・学校・行政が力を合わせて取り組む教育計画です。

平成26年度から取組をはじめ、今回で、第4期目となり、令和6年度から令和8年度の3年間の取組となります。

「第4期えびなっこしあわせプラン」では、

- ◇授業改善の実践
  - ◇教育支援体制の充実
  - ◇みんなで取り組む学校づくりの推進
- を3本の柱として、重点的に取り組みます。

そして、「包摂性」をキーワードに、これまでの学校教育活動や学校の在り方、教育行政の取組を見直し、その改善を図り、海老名のすべての子どもひとりひとりの学びと生活を保障します。

『誰ひとり取り残さない教育』の  
実現をめざします。

